



2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 藤木小学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年1組 21人 ・5年2組 19人 ・6年1組 41人
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科等名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車いすを使って生活する苦労や工夫を知り、体験を通して考え、障害をもった方たちと共生する社会について考える。 ・ 二條実穂選手の話の聞いたり、競技用車いすの使用体験をしたりして、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。
5 取組内容	<p>事前学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害をもった人たちの生活の様子や思いを知る。 ・ パラリンピックについての理解を深める。 ・ 車椅子テニスや二條選手に関して理解する。 <p>当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二條さんの経歴を知る。 ・ 車椅子テニス体験をする。 ・ 質問をする。 ・ 感謝のことばを述べる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>事後学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の振り返りをする。 ・ お礼の手紙を書く。

6 主な成果	<p>事前学習を生かし、当日は、体験的な学習を行うことで、児童一人一人が、実感をもって障害者の思いやパラリンピック競技である車椅子テニスについての理解を深めることができた。また、児童一人一人の今後の生き方を考えるよい機会となった。</p>
7実践において工夫した点(事業の特色)	<p>2部構成での実施 前半は、プレゼンを効果的に活用して、二條さんの経歴を分かりやすく説明していただいた。 後半は、実際に一人一人に車椅子の体験をさせて、競技の難しさを実感としてとらえさせた。また、質問コーナーを設定することで心の交流を図ることができた。</p>
8主な課題等	<p>時間に限りがあるので、ゆとりをもって活動することができなかった。一人一人の体験活動の充実を図る必要がある。</p>
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 手紙等での二條様との交流。 • 来年度開催予定のパラリンピックの応援活動。 • 学んだことの広報活動。